

「女性活躍（働く女性への支援）」

平成28年11月10日

行政改革推進本部事務局

説明資料

対象事業

【厚生労働省】

- マザーズハローワーク事業推進費 (29'要求額：34億円)
- 女性医師支援センター事業 (29'要求額：2億円)
- 歯科大学等機能転換・活用促進モデル事業 (29'要求額：4億円)
- 歯科衛生士に対する復職支援・離職防止等推進事業
(29'要求額：2億円)

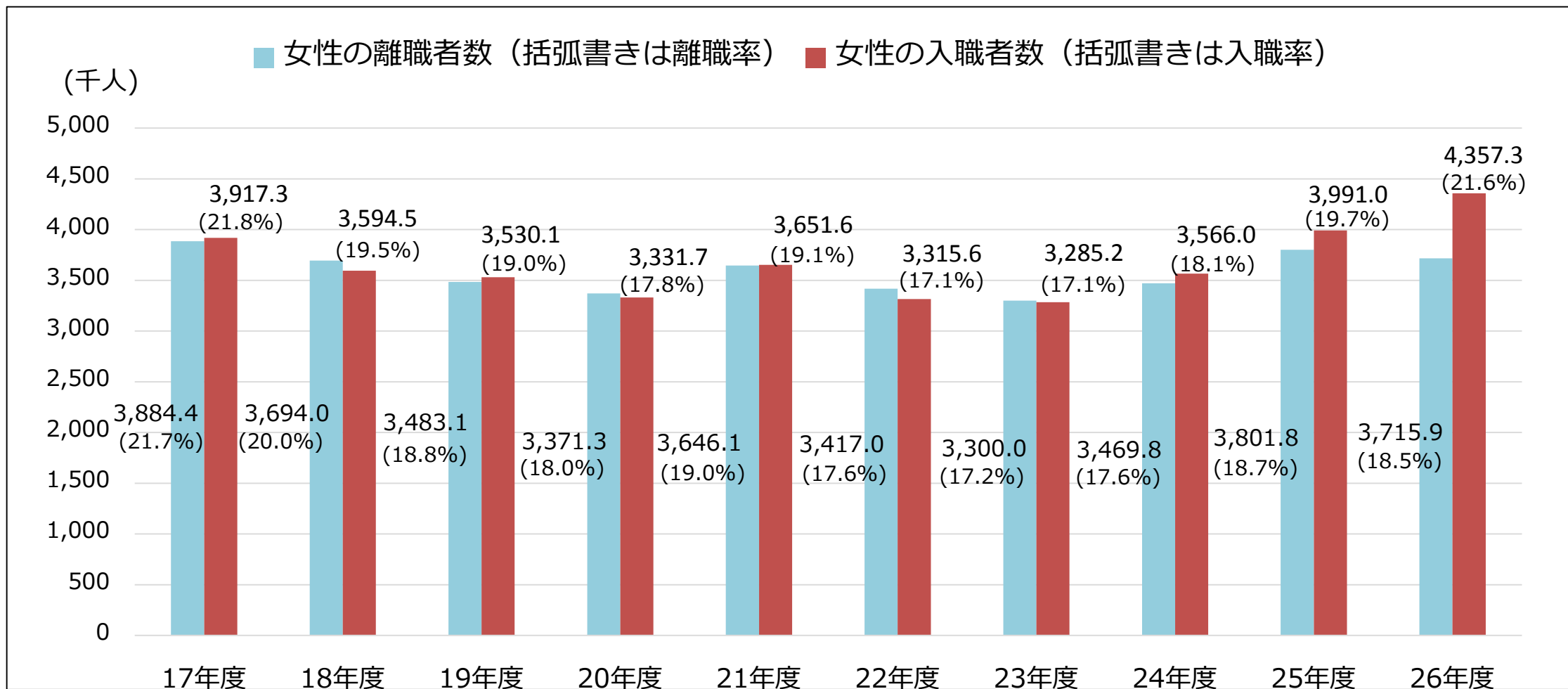
【農林水産省】

- 獣医療提供体制整備推進総合対策事業費 (29'要求額：2億円)

【文部科学省】

- 科学技術に関する人材の養成・活躍促進及び理解増進
(29'要求額：30億円)

女性の入職者、離職者数の推移



入職者：調査対象期間中に事業所が新たに採用した者をいう。（他企業からの出向者・出向復帰者を含み、同一企業内の他事業所からの転入者を除く。）

入職率：在籍者に対する入職者の割合。

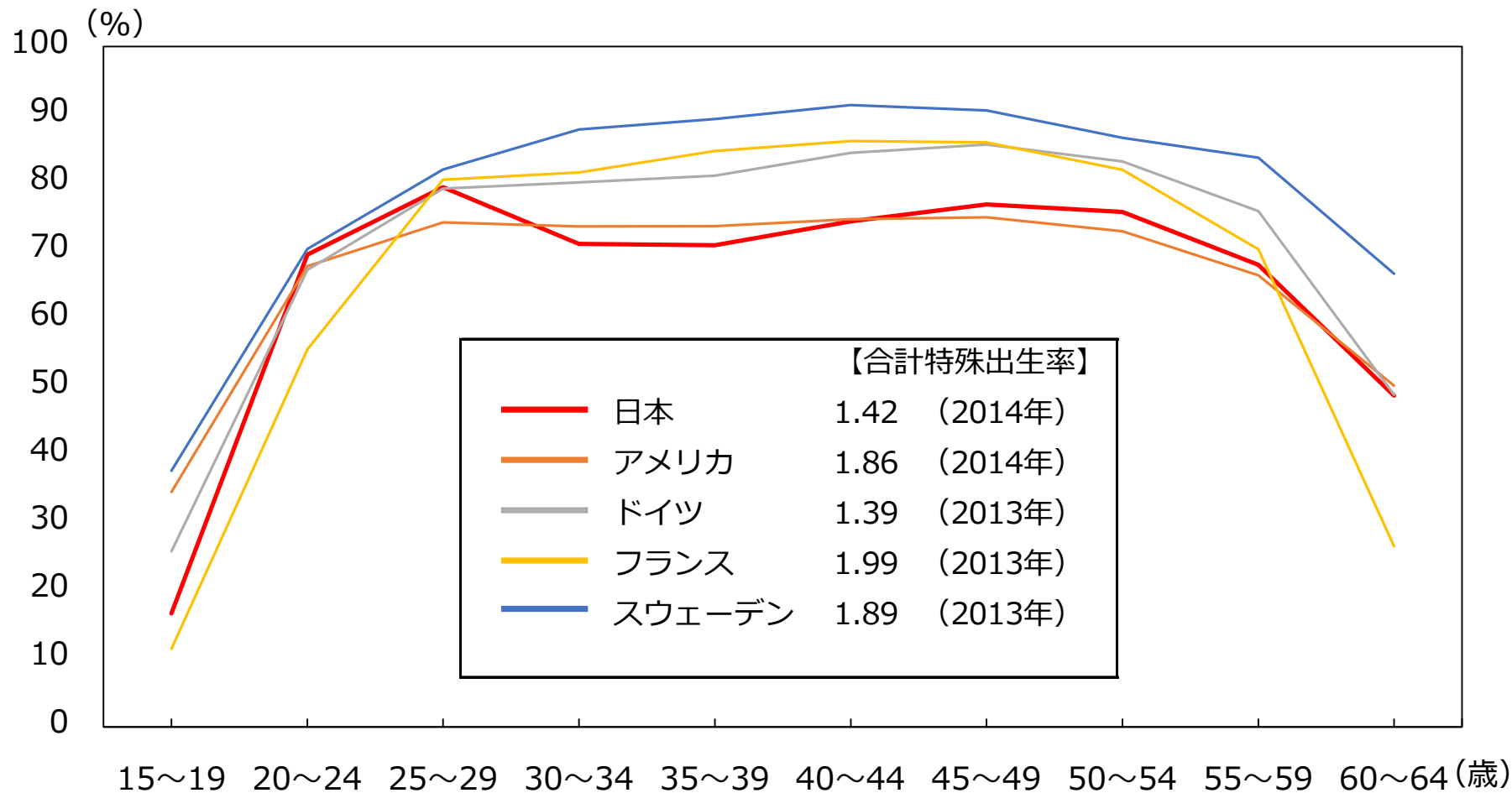
離職者：調査対象期間中に事業所を退職したり、解雇された者をいう。（他企業への出向者・出向復帰者を含み、同一企業内の他事業所への転出者を除く。）

離職率：在籍者に対する離職者の割合。

主要国における女性の年齢階級別労働力率など

- 「M字カーブ」は日本の特徴

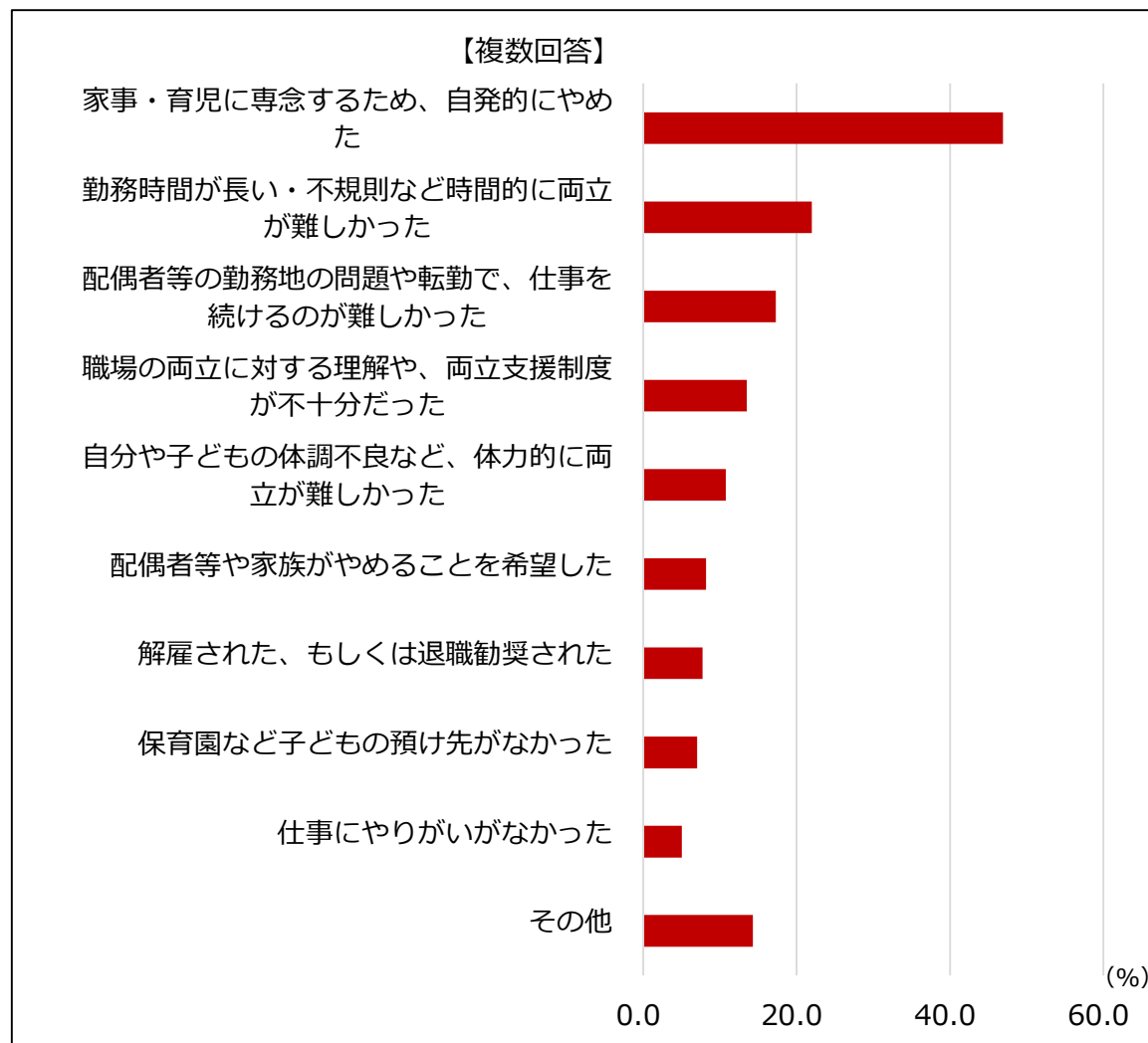
【女性の年齢階級別労働力率】



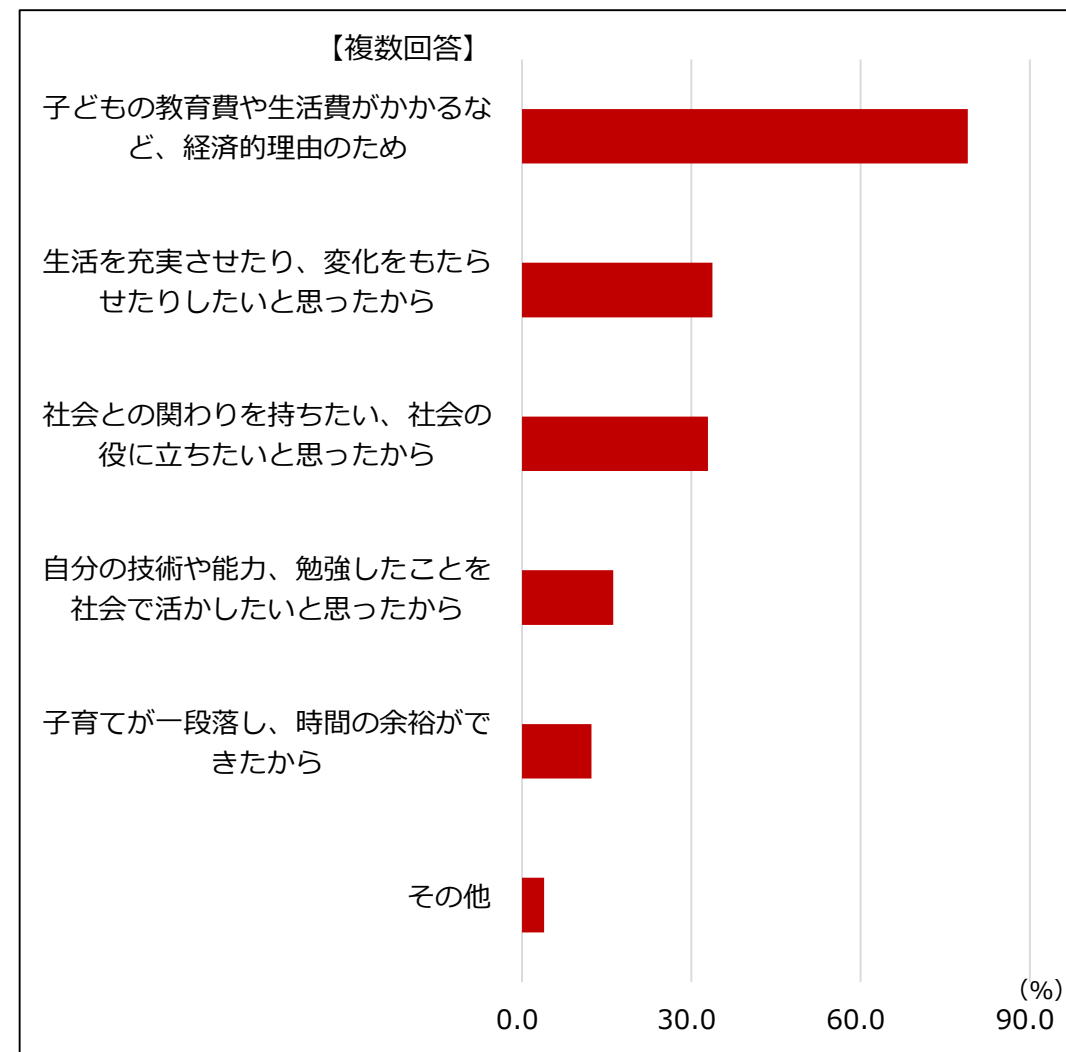
出典：(独) 労働政策研究・研修機構「データブック国際労働比較2016」より

出産・育児等を機に離職した理由など

【出産・育児等を機に離職した理由】



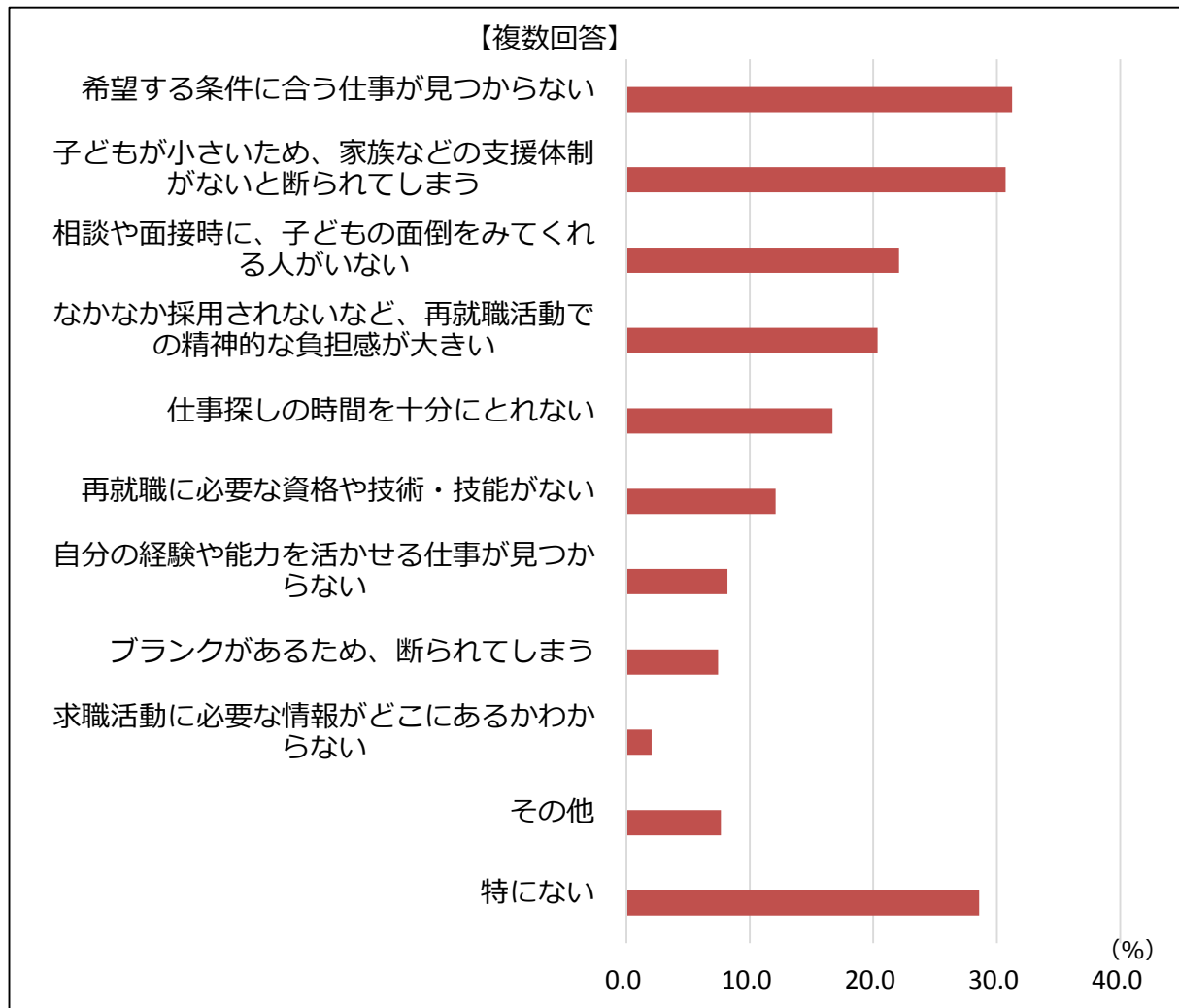
【再就職した理由】



出典：厚生労働省【三菱UFJ】リサーチ&コンサルティング
「出産・育児等を機に離職した女性の再就職等に係る調査研究事業（労働者アンケート調査結果）」（平成27年3月）より

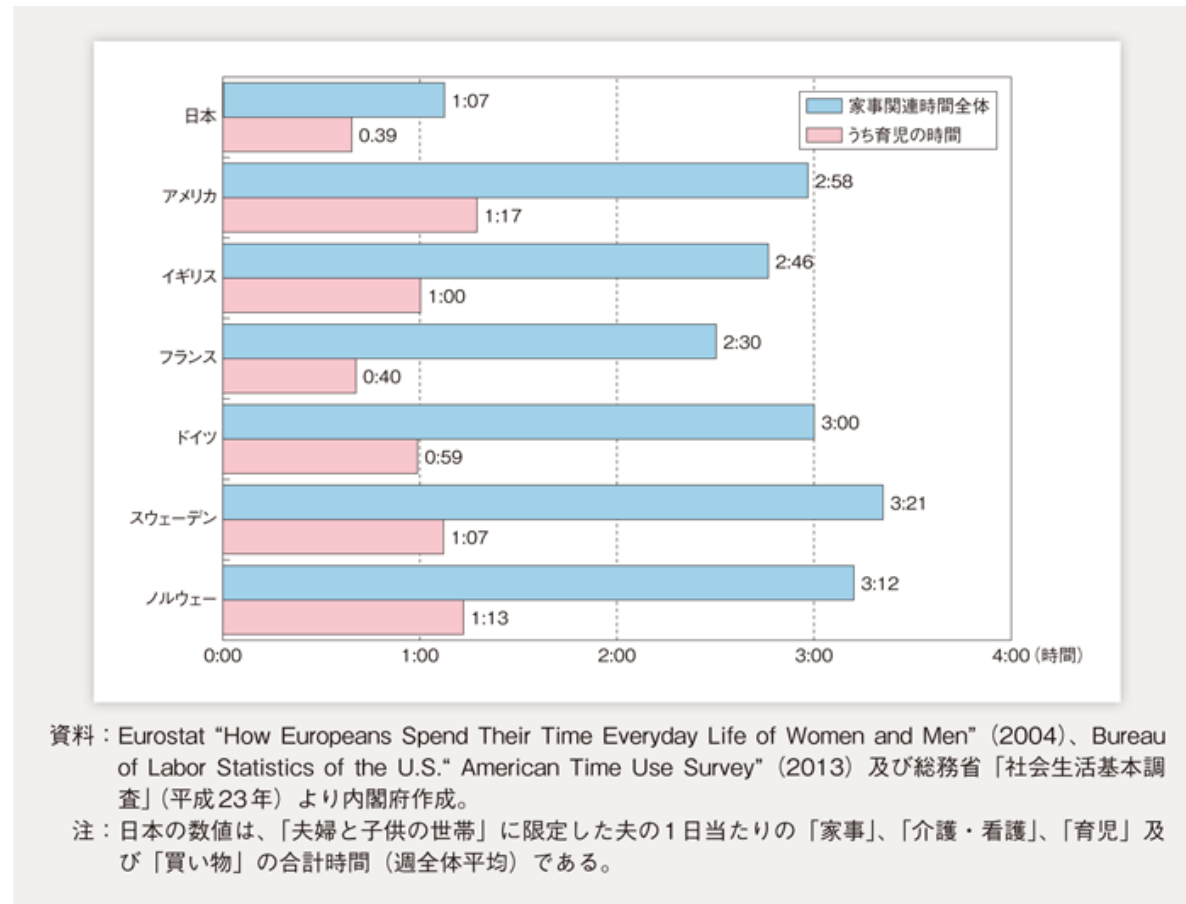
再就職活動で苦勞した事など

【再就職活動で苦勞した事】



出典：厚生労働省【三菱UFJリサーチ&コンサルティング「出産・育児等を機に離職した女性の再就職等に係る調査研究事業（労働者アンケート調査結果）」（平成27年3月）】より

【6歳未満の子供を持つ夫の家事・育児関連時間 （1日当たり・国際比較）】



出典：内閣府「平成28年度版 少子化社会対策白書」より

マザーズハローワーク・マザーズコーナー

マザーズハローワーク:ハローワークとは別に、子育て女性等に対する再就職支援を実施する専門のハローワーク。(21か所)

マザーズコーナー:マザーズハローワーク未設置地域のハローワーク内に設置する子育て女性等を対象とした専門窓口。(168ヶ所)

マザーズハローワーク・マザーズコーナーでは、キッズコーナーの設置、相談窓口へのベビーチェアの配置等を行い、子育て女性等の利用しやすい環境整備を行った上で、下記事業を実施。

- ・ 担当者制・予約制による職業相談・紹介の実施、求人開拓
- ・ パソコン講習や面接対策などのセミナー等の実施
- ・ 保育所、地域の子育て支援サービスに関する情報の提供等

マザーズハローワーク・マザーズコーナー

【マザーズハローワーク事業予算額・決算額推移、設置数推移】

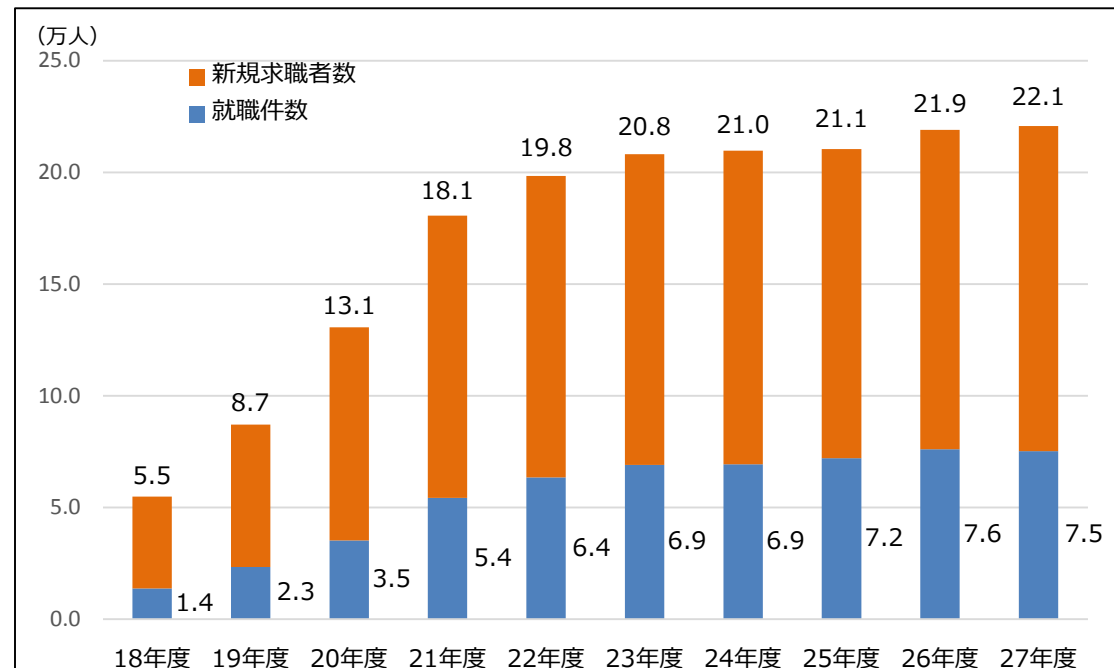
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
予算額（百万円）	904	1,843	2,026	2,070	2,139	2,212
決算額（百万円）	628	1,160	1,560	1,793	1,901	1,963
マザーズハローワーク 設置数	12	48 (36)	108 (96)	148 (136)	163 (151)	168 (156)

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度 (要求額)
予算額（百万円）	2,292	2,383	2,799	2,875	3,029	3,449
決算額（百万円）	2,016	2,129	2,406	2,467	-	-
マザーズハローワーク 設置数	173 (160)	177 (164)	180 (160)	184 (163)	189 (168)	-

※ マザーズハローワーク設置数の括弧書きは、マザーズコーナー設置数

出典：厚生労働省提出資料より

【実績推移】



出典：厚生労働省提出資料より

【子育てと仕事が両立しやすい求人数の推移】

(単位：人)

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
総計	14,096	19,709	27,936	35,929	46,117

※ 月間有効求人数（月平均）の数値である。

出典：職業安定業務統計

専門職の再就職支援について

各専門職に応じ下記の取組みを実施

対象	医師	歯科医師	歯科衛生士	獣医師	研究者
事業名	女性医師支援センター	歯科大学等機能転換・活用促進モデル	歯科衛生士に対する復職支援・離職防止等推進事業	獣医療提供体制整備推進総合対策事業	科学技術に関する人材の養成・活躍促進及び理解増進 (ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ)
事業概要	女性医師が出産や育児等の様々なライフステージに応じて働くことのできる柔軟な勤務形態の促進を図る	学生に対応していた人員体制や実習の場所等を卒業生等に対する技術修練や復職支援等を行うための機能に転換・活用する。	離職していた歯科衛生士に対する復職支援対策等を実施する。	就業環境改善による産業動物獣医師への就業支援	女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、研究環境のダイバーシティ実現に関する目標・計画を掲げ、優れた取組を実施する大学等を選定し支援。
支援内容	<ul style="list-style-type: none"> 女性医師バンク事業 就業希望条件が適合する女性医師等に対して求人医療機関を紹介し、採用までの支援等を行うこと 病院管理者及び医学生、研修医等に対し、女性医師のキャリア継続に関する講習会等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 技術修練部門の設置 (復職を目指す女性歯科医師に対する技術修練を実施) 	<ul style="list-style-type: none"> 技術修練部門の設置 復職支援中央相談センターの設置 求人及び求職情報システム構築に向けた調査検証等 	<ul style="list-style-type: none"> 女性獣医師等を対象とした、職場復帰、再就職に向けて、最新の知識の習得や獣医療の技術向上を図るための研修の実施 産業動物診療施設の雇用者を対象とした、女性獣医師等の就業に対する理解醸成のための講習の実施 	(機関の取組の具体例) <ul style="list-style-type: none"> ライフイベント(出産、育児、介護等)中の研究補助者やメンターの配置 ライフイベント等により研究継続を断念した者等の研究活動の再開・促進の支援 夜間保育、休日保育等の利用に対する支援 等

(注) 支援内容は、各事業とも女性の再就職等に関する部分を抜粋

- 女性の再就職・復職を困難にしている原因は何か。また、どのような支援策が有効か。
- マザーズハローワークについては、29年度において増要求がなされているが、これまでの事業の効果検証や働く意欲をもった女性の意見を反映したものとなっているか。
- 女性医師、獣医師などの再就職・復職支援は、効果的・効率的なものとなっているか。